

科目名 老年看護学概論 時間割表記名 老年看護学概論	配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 30時間(15回)	講義担当者 市場 美織 (実務経験のある教員)	
事前学習内容 看護学概論で学んだ看護の対象としての人間、生活と健康、環境について復習しておく。 講義に必要なテキストを熟読する。			
授業目標 1. 老年期にある対象の特徴と健康や生活の多様性を理解する。 2. 高齢社会における保健医療福祉の連携における看護が果たす役割と機能を学び、高齢者の自立・自律した生活への支援につなげることを学ぶ。			
DPとの関連 DP. 1 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された生活者として理解できる DP. 3 一人ひとりの個性(多様な価値観)や人権を倫理観に基づいて看護を実践できる DP. 4 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割を理解し、多様な場で生活する人々の生活の質の向上のために多職種と連携・協働する意義と方法を理解することができる			
授業の流れ			
回	学習内容	方法	備考
1	1. 老年期の理解 1)老年看護学の学習の目的時代背景 2)老いとは (1)加齢と老化 (2)老いの受け止めかた 3)ライフステージからみた老年期の理解 (1)老年期とは (2)老年期の発達課題 (3)人格と尊厳 (4)喪失体験 (5)高齢者のスピリチュアリティ	講義	テキスト①
2	4)ライフサイクルからみた高齢者の理解	演習 グループ学習	
3 4	2. 加齢に伴う身体的変化① 1)皮膚とその付属器 2)視聴覚とそのほかの感覚 3)循環器系 4)呼吸器系 5)ホルモンの分泌 6)泌尿器生殖器 7)運動系 3. 加齢に伴う精神的・社会的変化 1)認知機能 2)心理・情緒機能 3)社会的機能 4)高齢者の疾患をめぐる特徴	グループ学習	テキスト①②
5 6	加齢に伴う身体的変化 高齢者疑似体験	演習 グループ学習	

7	<p>4. 生活の視点からの老年期の理解</p> <p>1)生活構造</p> <p>2)生活のリズムと生活習慣</p> <p>3)役割と社会活動・余暇時間</p> <p>4)家族・世帯構成</p> <p>5)住宅と環境</p> <p>6)就労と雇用</p> <p>7)収入・生計</p> <p>8)高齢者の多様性</p>	<p>講義</p> <p>グループ学習</p>	<p>テキスト①③</p>
8	<p>5. 超高齢社会の統計的輪郭</p> <p>1)日本及び世界の人口高齢化の特徴とその影響</p> <p>2)健康指標からの老年期の理解 (または高齢社会の医療保健福祉の動向)</p> <p>(1)平均寿命・健康寿命(2)疾病構造と有病率・有訴率</p> <p>(3)受療行動・受療の動向</p> <p>(4)要介護高齢者の出現率と動向</p> <p>(5)死亡率、死因、死亡場所</p>	<p>講義</p> <p>グループ学習</p>	<p>テキスト①③</p>
9	<p>6. 高齢者の生活に関連する保健医療福祉制度</p> <p>1)保健医療福祉制度の変遷</p> <p>(1)老人福祉法</p> <p>(2)老人保健法・高齢者の医療の確保に関する法律</p> <p>(3)ゴールドプラン・新ゴールドプラン・ゴールドプラン 21</p> <p>(4)高齢社会対策基本法</p> <p>(5)介護保険法 ・地域包括ケアシステム</p> <p>(6)オレンジプラン・新オレンジプラン</p>	<p>講義</p>	<p>テキスト①③</p>
10	<p>2)医療保険制度</p> <p>(1)高齢者の医療確保に関する法律</p> <p>(2)後期高齢者(長寿)医療制度</p> <p>3)介護保険制度</p> <p>4)公的年金制度</p> <p>5)生活保護制度</p>	<p>講義</p>	<p>テキスト①③</p>
11	<p>6)成年後見制度</p> <p>7)高齢者の人権に関する制度</p> <p>8)高齢社会がもたらす保健医療福祉の課題</p>	<p>講義</p>	<p>テキスト①③</p>
12	<p>7. 老年看護のなりたち</p> <p>1)老年看護の定義</p> <p>2)老年看護の役割 (1)老年看護の特徴</p> <p>3)老年看護における理論・概念</p>	<p>講義</p>	<p>テキスト①</p>

	(1)離脱理論 (2)サクセスフルエイジング 4)高齢者の QOL (1)ノーマライゼーション (2)自立支援とエンパワーメント		
13 14	8. 老年看護学における倫理的課題 1)高齢者差別防止 2)高齢者虐待防止 3)安全確保と身体拘束 4)高齢者の尊厳と権利擁護(アドボカシー) 5)高齢者の意思決定への支援 6)終末期における生き方や死の迎え方の意向 (アドバンスケアプランニング)	講義 グループワーク 演習	個人課題をもと にグループワー ク テキスト①
15	まとめ、終講試験	講義・試験	
受講上の注意			評価方法 筆記試験
<p>使用するテキスト</p> <p>①系統看護学講座 専門分野 老年看護学 医学書院 ②系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾病論 医学書院 ③国民衛生の動向 厚生統計協会</p> <p>参考文献</p> <p>①国民の福祉と介護の動向 ②高齢者白書 ③ナーシンググラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害, メディカ出版 ④ナーシンググラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践, メディカ出版</p>			